



実践講座
美術・工芸作家対象

アート作品
撮影講座



作品：《月の霜》福本双紅

ポートフォリオ制作や公募展への応募、SNSでの発表やネット販売など、作家が自分の作品を写真によって2次的にアピールする機会は少なくありません。また掲載している写真の良し悪しが、作品の印象に大きく影響を与えます。

今回の講座では、作品を撮影するための基本として、カメラの扱い方の基本技術、道具の使い方の講義と、実際にご自身の作品を撮影し、レタッチまでを実践します。

作品撮影の基本技術を身に付け、作家活動のレベルアップを目指しませんか？

写真提供：齋梧伸一郎

① 7月23日(土) 13:15～16:00 カメラ・写真の基本講義

- | | | |
|-------|---------------|--|
| ■ 座学1 | 13:15 - 14:45 | 写真光学の基礎(色温度、色再現性、グレーバランス、カラーチャート) / 写真データの基礎(ファイル形式/画素) / カラーマネジメントのワークフロー / レタッチの目的(Photoshop) / スキャニングとカメラ撮影の違い / 様々な写真表現方法の紹介 |
| ■ 座学2 | 15:00 - 16:00 | 撮影に必要な機材の説明 / 作品撮影に適したカメラの設定 / 照明の基本セッティング |

② 7月24日(日) 9:15～16:00 撮影デモンストレーション

- | | | |
|-----------------|---------------|---|
| ■ デモ1 (平面作品) | 9:15 - 10:15 | 機材のセッティング方法 / 適正露出 / グレーバランスを取る / 色再現性の評価 |
| ■ デモ2 (立体作品) | 10:30 - 11:30 | 照明の違いによる表現 / 自然光だけで撮る / 世界観を表現する |
| ■ デモ3 (ケーススタディ) | 13:00 - 16:00 | 実際の作品撮影を見学する(平面作品=油絵/版画/テクスチャの表現)
(立体作品=彫塑/工芸品/テクスチャの表現) |

③ 7月30日(土) 9:15～16:45 参加者による撮影実践

- | | | |
|-------|---------------|---|
| ■ 実践1 | 9:15 - 13:15 | レクチャーを受けながら参加者全員が自分の作品を撮影する |
| ■ 実践2 | 14:30 - 16:00 | Photoshopを使用したレタッチの体験 ※上田市マルチメディア情報センターにて |
| ■ 実践3 | 16:15 - 16:45 | 写真発表講評 / ふりかえり |

会場

- ①・② 市民アトリエ・ギャラリー ③ 市民アトリエ・ギャラリー、上田市マルチメディア情報センター

参加料

19,500円

定員

8名(先着)

参加条件

美術・工芸作家で、ご自身で撮影を行いたい方。一眼レフカメラまたはミラーレスカメラと照明機材(撮影用ライト2つ程度)をお持ちか、講座3日目までにご用意可能な方。(ご希望によっては、事前に推奨機材のご案内を致します。)お車での移動が可能な方。(作品の持参と会場移動があります。)

申込み

2022年7月1日(金)9:00～7月10日(日)17:00までに、上田市立美術館にお電話ください。
(TEL:0268-27-2300 受付時間:9:00-17:00 火曜休館)

講師



齋梧伸一郎 さいごしんいちろう

1970年長野県生まれ
1997年齋梧写真事務所設立
美術館の所蔵品撮影や工芸作家の作品撮影
展覧会の図録撮影などに携わっている